

二、展開

(一) 小謡

小謡とは、一番の謡の中から一部分を抽出して謡います。

上歌、クセ、ロンギ、キリ等からとります。原則としてなるべく短いものを選びます。

祝言、宴席、四季、追善法要、送別などにより、謡うところが違います。

「観世流小謡集」では、諸祝言、附祝言、神祇、法事・追加、宴、懐友、名所・景色、月、花、和歌、春、夏、秋、冬、と分かれております。

心得としては、祝事の時は『剛吟』、法要の時は『柔吟』ものから謡い始めます。

(二) 独吟 (写真参照)

場所が定まっていて、謡本に指示してあります。

クセ、ロンギとかを二、三丁の長さで謡うので、小謡より長いものです。

乱曲、段の物などは独吟にいたします。

賀茂、鉢木、松風、熊野、安達原などのロンギや、蟬丸、盛久などの道行、中ノリのキリで屋島や田村、大ノリでは羽衣、七騎落などが多いです。

その他、駒之段、兼平、班女、鐘之段などもよろこばれます。

独吟の座り方

(花筐のクセ)



(三) 段物

一部分を抜き出して仕舞なり独吟なりにする中で、特に名づけられた曲であります。

(イ) 観世流大成版の表示によるもの

網之段 (桜川)	鮎之段 (国栖)	鶉之段 (鶉飼)
鐘之段 (三井寺)	笠之段 (芦刈)	車之段 (百万)
駒之段 (小督)	琴之段 (咸陽宮)	鼈之段 (自然居士)
笹之段 (百万)	玉之段 (海士)	文之段 (熊野)
弓之段 (花月)		

(ロ) 右の他に、現在常識的に使用され通用しているもの

舟之段 (兼平)	糸之段 (安達原)	砧之段 (砧)
秋之段 (葵上)	薪之段 (鉢木)	果之段 (通小町)
雨之段 (雨月)	竹之段 (花竹)	鼓之段 (籠太鼓)

(ハ) 更に新しい提唱として可能性のあるもの

心之段 (弱法師)	あら面白や・・・・・更に狂はじ
鷗之段 (隅田川)	我もまた・・・・・賜ひ給へ
草之段 (雲雀山)	頃を得て・・・・・花橘や召さる
扇之段 (班女)	月を蔵して・・・・・恋は添うものを
虫之段 (松虫)	それは賢き古の・・・・・残るらん

(備考) 脇能、二番目、三番目には、段が殆どありません。

文之段を例外として全部四番目以下の曲目です。

(四) 小歌拍子

小歌と称するは、一拍一字の拍子当りを基調とした点において大ノリ的一种といえます。謡本で二つ引の譜号をつけているのは、一字が一拍たることを示したもので、大ノリの唯のゴマと等しいわけです。

その数も少なく、

花月の「来し方より」から「恋こそ寝られぬ」まで。

放下僧の「面白や花の都や」から「うち治まりたる御代かな」まで。

芦刈の「難波女の」から「心おもしろや」まで。

であり、又、小歌とはいわないが、

大江山の「うち見には」より「馴れてつぼいの山伏」まで、

殊に、「恐ろしげなれど」以下は、正しく小歌拍子であります。

(五) 乱曲

これを習うには、一通り習物をすましてから後のことになっております。

二百番の謡がすっかり自由自在に謡われるようになった人が、能から離れて単に謡物としてどれだけ面白く謡いこなせるか、それを聞かせる小謡とでもいうべきと思います。

全て、節なり拍子なりの規則を脱しない範囲内で、自由自在に力量に任せ謡いこなすものであるということです。

乱曲（蘭曲）ともいいますが、芸の奥義を究めつくして、「蘭けたる位」に達し得たとき、はじめて謡い得る曲です。そのため昔から重く扱われております。

観世流では、三十四番あります。

（宝生流は十五番、金春流は二十一番、金剛流は三十二番、喜多流は二十七番）

乱曲では、近江八景（上）、松浦物狂（中）、博多物狂（下）などがあります。

(六) 狂言

狂言は、能とは全く異なるものであります。

能は真面目なものを、狂言は滑稽なものを志向します。

世阿弥以来、常に相携え、相助け合って能舞台の上で演じられて来ているのです。

狂言方は、能の中に出演してその一部分を担当する役と、狂言方ばかりで演ずる能狂言の役と二通りあります。

さて、岩波文庫の能狂言には百六十五番が収録されていますが、その分類法に従って、我々に親しみ深い狂言の曲名を記しておきます。

狂言方には、大蔵流、和泉流があります。

(イ) 脇狂言の類

末広がり・宝の槌・福の神・連歌昆沙門・贋かり金・・・

(ロ) 大名狂言

蚊相撲・靱猿・贋磔・墨塗・萩大名・二千石・二人大名・武悪・・・

(ハ) 小名狂言

止動方角・空腕・千鳥・棒縛・附子・しびり・太刀奪・素襖落・・・

(ニ) おこ女狂言

二人袴・塞の目・伯母が酒・困幡堂・船渡おこ・塗師・・・

(ホ) 鬼山伏狂言

朝比奈・節分・清水・禰宜山伏・蟹山伏・神鳴・・・

(ヘ) 出家座頭狂言

宗論・薩摩守・仏師・布施無経・悪太郎・不問座頭・・・

(ト) 集狂言

瓜盗人・磁石・三人片輪・文山立・花子・釣狐・・・